県政の動きやイベントなど、三重県の情報をお届け！

平成27年(2015)
7
No.372（毎月1日発行）

県政だより みえ

知事が行く！突撃取材！

地域の宝「桑名石取祭（いしどりまつり）」を支える皆さんに突撃！ in 桑名市

特集 1
魅力いっぱい！見どころいっぱい！
三重の夏旅を楽しもう…2

特集 2
「三重の木」の住宅建築・リフォームを最大20万円補助…6

特集 3
寄り添う心で受け止めます
みえ性暴力被害者支援センター よりこ……7

「県政だより みえ」は三重テレビのデータ放送でもご覧になれます。

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。
http://www.pref.mie.lg.jp/DAYORI/ 県政だより みえ 検索

魅力いっぱい！見どころいっぱい！
三重の夏旅を楽しもう

3年目を迎えた「三重県観光キャンペーン」。今年も各地域で三重の魅力を体感できるイベントが盛りだくさん！三重でとびっきりの夏を楽しんでみませんか。

中南勢

大台ケ原（大台町）

～みえの たびを すてきにサポート～

三重県中南勢アプリ「み☆た☆す」

癒し、グルメ、歴史・文化など、中南勢の旅情報が簡単に探せます。心も、時間も、そしてお腹も…。このアプリであなたが思い描く旅をきっと**「み・た・す」**はず！

中南勢のキャラたちがナビゲート！

北勢

四日市あすなろう鉄道（四日市市）

実は北勢は、列車の旅がいいんです！

北勢エリアパンフレット vol.5

北勢の旅は鉄道がおもしろい。ナローゲージと呼ばれる線路幅 762mm のちびっこ列車が今も現役で運行中！今年の夏休みは、家族で列車の旅はいかがですか。

JR 西日本関西本線

三岐鉄道北勢線

「みえ旅案内所」がお手伝い！

自然・歴史・グルメ・体験など、楽しみ方いろいろな三重の旅。昨年の三重県観光入込客数は約3，824万人となりました。

県では、そんな三重県を思いっきり楽しんでもらおうと、地域の魅力や遊び方、イベント情報等を発信し、皆さんの旅をサポートする「みえ旅案内所」を観光案内所や道の駅などに設置しています。

また、遊び・体験の予約ができる日本最大級のサイト「asoview!（アソビュー）」で三重の特集ページを開設し、魅力いっぱいのメニューを多数紹介しています。

この夏、みえ旅案内所や asoview! を活用し、思い出をたくさん作ってくださいね！

三重県観光キャンペーン
2013.4～2016.3

東紀州

銚子川（ちょうしがわ） 魚飛渓（うおとびけい）（紀北町）

みんなが笑顔になるおもてなし『めぐってみよら！東紀州』PR 動画

地元の人たちが、地元の言葉で地元の隠れた魅力を YouTube 等で発信します。
動画を見て東紀州を訪れてくれた方へのプレゼントキャンペーンも実施します！

伊賀

伊賀流忍者博物館（伊賀市）

伊賀流忍者からの指令 第4弾 ～伊賀流忍者の秘密を探れ～

伊賀流忍者にまつわる史跡等を巡るクイズラリー。伊賀地域の観光案内所などで配布している「伊賀流忍者探索書」を入手し、忍者の歴史を学びながら謎を解き明かそう。
謎を解くと、抽選で伊賀の特産品が当たります。

まずは応募用紙を伊賀地域の観光案内所などで GET！

伊勢志摩

夫婦岩（伊勢市）

生きものが大好きなみんな！伊勢志摩においでよ！

帰ってきた！

伊勢志摩生きものがかり

伊勢志摩で生きものとふれあった思い出を絵日記に書いて応募すると、もれなく「伊勢志摩の生きもの消しゴム」をプレゼント。また、抽選で伊勢志摩のスイーツが当たります。

三重の旅をもっと楽しくする情報がいっぱい！

各エリアのイベントの詳細や、みえの国観光大使のおすすめスポットなど、これ一冊に三重の魅力を詰め込んでいます。
ぜひご覧ください。

観光キャンペーンガイドブック

三重の旅をもっと楽しくお得にできる「みえ旅パスポート」もご紹介！

詳しくは4ページへGO！

▼シーカヤック体験

▼乗馬体験

asoview!

遊び・体験情報が満載！

お出かけ前にasoview!（アソビュー）をチェックして、とことん三重を遊びつくそう！

URL https://www.asoview.com/lp/150508_mie/

三重で遊びつくす 検索

三重の旅のお供に!!
みえ旅パスポート

嬉しい特典・サービスがいっぱい！

三重の旅がもっと楽しくなる「みえ旅パスポート」はお持ちですか？みえ旅パスポートは県内外に１００カ所ある「みえ旅案内所」で無料発給しています。ぜひ気軽に手に入れ、みえ旅をエンジョイしてください。

※みえ旅案内所の一覧等、詳細は下記ホームページをご覧ください。

みえ旅パスポート3つの楽しみ

1 お得なクーポン特典があります！

８５０カ所を越える「みえ旅おもてなし施設」では、パスポートを提示するだけで、割引やプレゼント等のおもてなしサービスが受けられます。

2 スタンプを集めて賞品を当てよう！

「みえ旅案内所」に立ち寄ってスタンプを集めて応募すると、抽選で特産品等が当たります。

こんな声が届いています！

知らないスポットに行く楽しみができました！

スタンプ集めが面白く、家族旅行が増えました！

3 たくさんめぐってパスポートをグレードアップ

スタンプを集めるとパスポートがステージアップ。
アップするごとに、プレゼントのグレードも上がります！（プレゼントは抽選）

1st ステージ
スタンプ 3 個以上

・三重ブランド賞
松阪牛、伊勢えび、真珠製品など

2nd ステージ
2エリア以上でスタンプ 6個以上※

・三重ステイ賞
ペア宿泊券

プレミアムステージ
3エリア以上でスタンプ 9個以上※

・ペア宿泊券付き みえ旅プラン
・三重ブランドお取り寄せ賞

スタンプが集まったら、「みえ旅案内所」で次のパスポートと交換または郵送！

※三重の旅で使った 5,000 円以上のレシートが必要です。

みえ旅案内所で発給中！

このステッカーが目印です！

みえ旅パスポート最終ステージ！！

八十八カ所めぐりスタンプ帳

お一人様１冊のみ

プレミアムステージ達成者だけが手にすることができる「八十八カ所めぐりスタンプ帳」をご存じですか？みえ旅案内所とイベント等で 88 個以上のスタンプを集めると、記念品として三重県観光キャンペーン特別限定版「木製プレート」をもれなくプレゼント。これであなたもみえ旅の達人です！！

特別限定版
「木製プレート」

問い合わせ先　三重県観光キャンペーン 推進協議会事務局
☎ 059・224・2282　URL http://www.kankomie.or.jp/miecp/　ぜんぶみえ　検索

第23回

地域の宝「桑名石取祭」を支える皆さんに突撃！in桑名市
守り伝えるのは「伝統」と「心」

このコーナーでは、知事が県内各地へ取材に出かけ、三重の魅力を皆さんにお伝えします。

和太鼓づくり260年

ゴンチキチンと街中に響きわたる太鼓と鉦が日本一やかましいといわれる〝桑名石取祭〟。

「太鼓一つで町内のみんなが楽しめるんです」と、和太鼓の魅力を語っていただいたのは、阿部甚兵衛太鼓店の8代目・阿部衛さん。足で踏み伸ばしながらの太鼓の皮張り作業は、代々受け継がれてきた匠の技。「足裏の感覚と太鼓の縁を叩く音が頼りなんです」と、次男で高校1年生の暉さんと、実演してくださいました。

和太鼓は三重の伝統工芸品に指定されています

暉さんが踏むステップと衛さんが木づちを叩くリズムは、とても息があっています。「皮張りを丁寧にすることで、太鼓は良い音を長く保てるんです」と衛さん。創業から260年続く太鼓職人の誇りが伝わってきます。

祭はかけがえのない宝

「石取祭は私たちが生まれた時からある文化です。祭りを孫の代へ伝えていくことが私たちの役割です」と話されたのは、桑名石取祭保存会 専務理事の宮川龍男さん。

「一度叩いてみてください」と太鼓の叩き方を教えてくれたのは、昨年の〝石取祭囃子優勝大会〟女子の部で優勝した高校3年生の岩野茉彩さん。彼女は簡単そうに祭囃子を叩くのですが、これがけっこう難しい…。

祭りが太鼓づくりを支え、太鼓づくりが祭りを支えてきたこの伝統。担い手は減ってきていますが、暉さんが「父が作った太鼓でみんなが楽しむ姿を見ると自分も嬉しい」、岩野さんが「祭りを通じて町のいろんな人と話せるのが楽しい」と言うように、祭りが地域の皆さんにとってかけがえのないものであることを、若い2人からも聞くことができました。この地域の宝を守り伝えていくため、しっかりとサポートしていかなければと強く感じた取材でした。

取材　知事 鈴木英敬

桑名石取祭

毎年、8月の第1日曜とその前日に開催。国の重要無形民俗文化財。現在、全国の「山・鉾・屋台行事」の一つとしてユネスコ無形文化遺産への登録が期待されています。

イベントガイド(8ページ)をご覧ください。

阿部甚兵衛太鼓店
☎0594・29・1110
桑名石取祭保存会
☎0594・24・6085

問い合わせ先　戦略企画部 広聴広報課　☎059・224・2788　FAX059・224・2032

知事突撃取材の動画はホームページからご覧になれます。URL http://www.pref.mie.lg.jp/DAYORI/15/1507.htm
7月24日(金)22時15分から三重テレビ「県政チャンネル～輝け！三重人～」で取り上げる予定です。

「三重の木」を使った家づくり
住宅建築・リフォームを最大20万円補助

県では、健全な森づくりを進めるため、県産材を使った住宅建築に補助を行っています。

期　間
平成28年
3月上旬まで

木の良さ
～木を家づくりに使うことで～

❶ 快適に過ごせる
木材には調湿作用があります。木造の家は室内の湿度が一定に保たれ、快適な居住環境をつくることができます。

❷ リラックスできる
木の香りにはリフレッシュ効果やリラクゼーション効果があります。アトピー性皮膚炎などの要因にもなるダニの繁殖も抑えます。

❸ 健康に過ごせる
木材は人の健康に良い影響を与えます。例えば、木造校舎の方が鉄筋コンクリート造校舎よりもインフルエンザによる学級閉鎖率が低いというデータがあります。

県産材を使った家は高い？
県産材を使った家は高いと思われがちですが、そんなことはありません。標準的な仕様の住宅なら一般的な予算で建てることができます。

補助対象となる住宅の主な条件
1. 「三重の木」認証事業者が施工または設計等すること
2. 平成27年4月1日以降に工事契約した住宅であること
3. 「三重の木」認証材等※を基準以上使用すること

＜補助金額等＞

募集区分	補助金額	募集枠
構造材 一般タイプ	15万円／戸	250戸
横架材タイプ	20万円／戸	160戸
内装材等 タイプ	1,000円／㎥	5,400㎥

受付は先着順とし、募集枠数の受付が完了した時点で募集を締め切ります。

「三重の木」認証制度とは
県内で育成され、合法的に伐採された木材であるとともに、品質や寸法、乾燥度合いについて、一定の規格基準に適合した製品であることを証明する制度です。また、この認証材を積極的に使用する建築業者・建築（設計）事務所を「三重の木」認証事業者としています。

※「三重の木」認証材等…県産丸太を用いた「JAS製材品」、「三重の木」認証材および「あかね材」認証材

「三重の木」ブランドシール

県産材の利用が健全な森林づくりにつながります
森林は、洪水や山崩れなどの災害から私たちの暮らしを守っています。また、きれいな水や空気を生み出すとともに、たくさんの生き物の命を育む場所として、大切な役割を果たしています。さらに、二酸化炭素を吸収し、地球温暖化を防止するなど多くの機能を有しています。

このような機能を継続的に発揮させるためには「植える→育てる→収穫する→植える」といった「緑の循環」が必要であり、県産材を積極的に利用していくことが必要です。

問い合わせ先

申請手続に関することは
三重県木材協同組合連合会
☎059・228・4715　FAX059・226・0679
URL http://miemokuren.com/
三重県木材協同組合　検索

制度に関することは
農林水産部 森林・林業経営課　☎059・224・2565　FAX059・224・2070
URL http://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/
三重の森林づくり　検索

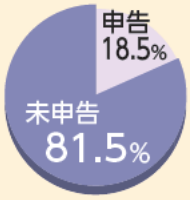
寄り添う心で受け止めます
みえ性暴力被害者支援センター
よりこ

一人で悩まずご相談ください

自分の意に反して受ける性的行為すべてのことを性暴力といいます。他人からだけでなく、パートナーからの強制や、親から子への性的虐待なども含まれます。これらの被害者は、心身に大きなダメージを受けています。また、ショックや羞恥心から誰にも相談できずに悩んでいることも少なくありません。

県では、被害に遭われた方の心身が少しでも早く回復できるよう、みえ性暴力被害者支援センター「よりこ」を設置し、総合的な支援を可能な限り1カ所で行うワンストップ体制でケアを行っています。

性的事件の被害申告率



平成 24 年 法務総合研究所
「第 4 回犯罪被害実態（暗数）調査」より

県内の性犯罪認知件数

平成 24 年	75 件
平成 25 年	83 件
平成 26 年	66 件

ここでの性犯罪は強姦、強制わいせつをさします。
警察庁「犯罪統計」より

「よりこ」では、女性の相談員が必要な支援をコーディネートします

■ 医療機関を紹介します

産婦人科等と連携し、医療的支援を行います。

■ 相談員等による面接相談が受けられます

希望に応じて、女性相談員による面接相談が受けられます。また、必要に応じて臨床心理士等による心理相談の支援を行います。

■ 法律相談ができます

希望に応じて、弁護士による法律相談などの支援を行います。

■ 付き添い支援を行います

希望に応じて、警察や病院等への付き添いを行います。

<相談専用電話>

☎059・253・4115（よりこ）

安心して相談できる専用回線です。
※通話料がかかります

<相談時間>

10 時～ 16 時（土日祝、年末年始を除く）

相談は無料です。
相談内容など、秘密は必ず守ります。
匿名でもご相談いただけますので、一人で抱え込まず、まずはお電話ください。

URL http://www.yorico.pref.mie.lg.jp/

あなたの気持ちを聞かせてください

もし、あなたが被害に遭ったり、家族や友人が被害に遭われたりしたら、何も考えられなくなるのは自然なことです。被害に遭われた方は何も悪くありません。どうか抱え込まずに、できるだけ早く「よりこ」へご相談ください。どんなことでも構いません。大切な将来のために、体と心のケアについて一緒に考えましょう。

問い合わせ先

環境生活部
交通安全・消費生活課
くらし安全班
☎ 059・224・2664
FAX 059・228・4907
✉ anzen@pref.mie.jp

イベントガイド 7月～8月

鳥羽みなとまつり
鳥羽市

7月24日(金) 18時～(花火 20時～21時)

内 鳥羽湾の空と海を彩る海上の花火大会。約5,000発の花火とともに、遊覧船の光が水面に反射する幻想的な景色をお楽しみください。
場 鳥羽マリンターミナル周辺
問 実行委員会　0599-25-1373

方座浦浅間祭
南伊勢町

7月11日(土) 7時～

内 顔に化粧をした男衆が幣竹を立て区内を練り歩き、お神酒を注ぎ踊ります。昼は、浅間神社へ幣竹を奉納し、10日の前夜祭では、21時ごろから打上花火を行います。
場 方座地区全域、浅間神社
問 方座浦区事務所　0596-76-1810

いそもんフェスタ2015 in にしき
大紀町

7月12日(日) 10時～

内 伝統行事・浅間祭の再現や、よさこい、バンド演奏、乗船体験、競泳大会など楽しい催しがいっぱいです。
場 にしき向井ケ浜遊パーク(錦17-6)
問 商工観光課　0598-86-2243
実行委員会事務局
090-7032-2916(当日専用)

※日程など変更される場合があります。詳細については、お問い合わせください。

関宿祇園夏まつり
亀山

7月25日(土)・26日(日)

内「関の山(そこまでが精いっぱい)」の語源となった4台の山車が、関宿の夜の町並みを彩ります。
場 関宿街道一帯
問 市観光協会　0595-97-8877

津花火大会
津市

7月25日(土) 20時～21時

内 大正時代から続く伝統ある花火大会。海上花火は、孔雀が一斉に羽を広げた華麗な姿を連想させる見どころの一つです。
場 阿漕浦海岸周辺
問 実行委員会　059-229-3234

土器づくり
明和町

7月25日(土) 10時～12時

内 斎宮跡から出土している土器を参考に緑釉陶器を作りましょう。
場 いつきのみや歴史体験館
申 要事前申込:先着20人　料 1,600円
問 いつきのみや歴史体験館
0596-52-3890

外宮さんゆかたで千人お参り
伊勢市

8月1日(土) 17時～21時

内 ゆかた姿で外宮さんにお参りし、伊勢らしい夏の風情を楽しむ行事です。外宮前では味の屋台村や踊りなどのさまざまな催しが楽しめます。
場 神路通り、外宮参道～伊勢神宮外宮
問 090-3257-7674(坂田)

天下の奇祭　石取祭

8月1日(土) 0時～叩き出し 18時～試楽
2日(日) 16時30分～曳き出し、渡祭

内「日本一やかましい祭り」といわれるお祭り。30数台の豪華絢爛な祭車が鉦と太鼓を一斉に打ち鳴らす光景は圧巻です。
場 春日神社周辺(本町46)
問 桑名市物産観光案内所
0594-21-5416

知事が行く!突撃取材!
5ページをご覧ください。

大四日市まつり
四日市市

8月1日(土)・2日(日) 15時～21時

内 四日市を代表する夏祭り。1日は、いろいろな踊りの披露、2日は、大入道などのからくり山車が勢ぞろいします。
場 三滝通り、諏訪新道、市民公園など
問 実行委員会　059-354-8481

すずかフェスティバル
鈴鹿市

8月1日(土)・2日(日) 11時～21時

内 市民が創り、誰もが参加でき、主役になれる『すずフェス』。ジャンルを問わず、約100もの踊りチームが参加します。
場 弁天山公園メイン会場(算所2丁目)ほか
問 実行委員会事務局(市観光協会)
059-380-5595

※イベントの最新情報は三重テレビのデータ放送（1日・10日・20日更新）でご覧になれます。

県施設イベント

埋蔵文化財センター
公開考古学講座「飯野郡を掘る ～朝見遺跡の発掘調査から～」
7月25日(土) 13時30分～15時

内 櫛田川下流にかつて存在した神郡、飯野郡の土地開発史を、最新の発掘調査から紹介します。
場 斎宮歴史博物館　講堂
問 埋蔵文化財センター活用支援課 0596･52･7034

総合文化センター
M祭！ 2015 キッズ・アート・フェスティバル
8月2日(日) 10時～16時

内 音楽・ダンス・美術などの本格的なアートが体験できます。みんなでM祭に行こう!
場 県総合文化センター内（津市一身田上津部田 1234）
申 一部の催しは事前申込が必要
問 県総合文化センター 059･233･1105

環境学習情報センター
Mie こどもエコフェア
7月18日(土)・19日(日) 10時～15時

内 子どもたちが見る、触れる、作る、考えるなどの体験を通して、「環境」について楽しく学べるイベントです。
場 県環境学習情報センター（四日市市桜町 3684-11）
料 無料　※一部有料（飲食・材料費等）
問 県環境学習情報センター 059･329･2000

県立熊野古道センター
特別展「絵本の原画がやってくる」
7月4日(土)～8月23日(日) 10時～15時

内 東紀州ゆかりの絵本作家、山本真嗣の緻密で繊細な『さがしもの絵本』の世界を紹介します。
場 研究収蔵棟特別展示室（尾鷲市向井 12-4）
料 無料
問 県立熊野古道センター 0597･25･2666

斎宮歴史博物館
夏季企画展「神郡の考古学Ⅱ」
7月18日(土)～8月30日(日)
9時30分～17時　休館：月曜日
（7月20日は開館、21日が休館）

朝見遺跡（松阪市）出土の瑞花円鏡 三重県埋蔵文化財センター蔵

内 伊勢神宮の神郡であった飯野郡の成立から斎宮との関係を最新の考古学の成果から探ります。
場 特別展示室（多気郡明和町竹川 503）
料 無料（常設展の観覧は、観覧料が必要）
問 斎宮歴史博物館学芸普及課 0596･52･7026

県立鈴鹿青少年センター
レッツチャレンジ 2015
8月19日(水)～22日(土) 3泊4日

内 年齢の違う子どもたちが共同生活をしながら、自然の中での活動や野外炊飯などを行います。
場 鈴鹿青少年センターおよびその周辺
申 7月3日(金)～22日(水) 17時必着
料 20,000円程度
問 県立鈴鹿青少年センター 059･378･9811

MieMuへ行ってみよう!

夏休みは、MieMu（みえむ）で昆虫三昧 ～昆虫の企画展やります！～

期間 7月11日(土)～8月30日(日)　**観覧料** 一般800円、学生480円、高校生以下無料

学芸員 大島さん

今年の夏休みは、昆虫のおもしろい生き方や形などの多様な世界を、標本や写真などから知ることができる企画展「あんな虫、こんな虫、そんな虫～身近な小さな生きものたち～」を開催します。

また、写真家の今森光彦（いまもりみつひこ）さんのトークショーや、初心者のための標本の作り方講座、標本の名前を調べるイベントなど、企画展に関連した行事もたくさん予定しています。生きた昆虫も見ることができますよ。ぜひ夏休みは、何度もMieMuへ遊びに来てくださいね！！

オオセンチコガネ

MieMu みえむ
MieMu（みえむ）：三重県総合博物館　☎ 059･228･2283　FAX 059･229･8310
✉ MieMu@pref.mie.jp　URL http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/MieMu/　MieMu 検索

案内

三重県戦没者追悼式および平和の集い
7月29日(水)

県内の戦没者に哀悼(あいとう)の意を捧げ、その冥福を祈るとともに、戦争の悲惨さと平和への想いを次世代につなぐため、平和の集いを開催します。

■時間　13時30分～16時30分
■場所　県総合文化センター大ホール(事前申込不要)
〈第1部〉三重県戦没者追悼式　13時30分～14時45分
〈第2部〉平和の集い　15時～16時30分
・戦争体験者の体験談
・戦争体験者と高校生の意見交換など

問い合わせ先
〈三重県戦没者追悼式〉
健康福祉部 地域福祉課
☎059・224・2256
〈平和の集い〉
戦略企画部 戦略企画総務課
☎059・224・2009

あすなろ学園創立30周年記念シンポジウム
7月31日(金)

「当事者からのメッセージを支援に」と題して、地域子育て支援のさらなる充実を考えるシンポジウムを開催します。

また、シンポジウムに先立ち、基調講演を開催します。(参加費無料・事前申込必要)

■時間　13時～16時
■場所　県総合文化センター
■定員　900人
■基調講演
「家族と子どもに寄りそうには」
〈講師〉金井(かない)剛(つよし)さん(横浜市こども青少年局中央児童相談所長・児童精神科医)
■申込方法　ファクスまたは電子メールにてお申込みください。

問い合わせ先
あすなろ学園 医療連携室
☎059・234・8700(代)
FAX 059・234・9361
✉ asunaro@pref.mie.jp

みえ森と緑の県民税 平成26年度 事業成果発表会
7月31日(金)

「みえ森と緑の県民税」がスタートして1年が経ちました。

この税の活用状況等を知っていただくための発表会を開催します。

■時間　13時30分～16時30分
■場所　県教育文化会館(津市桜橋2-142)

※詳しくはホームページをご覧いただくか、お問い合わせください。

問い合わせ先
農林水産部 みどり共生推進課
☎059・224・2513
✉ midori@pref.mie.jp
URL http://www.pref.mie.lg.jp/SHINRIN/HP/mori/zei/
みえ森と緑の県民税 成果発表会 検索

くらしと県税

地方消費税をご存じですか？

消費税は、商品・製品の販売やサービスの提供などの取引に対してかかる税金です。

消費税が課税される取引には、併せて地方消費税も課税されます。

この税は、原則として事業者が納める税金ですが、商品などの価格に上乗せされ、最終的には消費者の負担となります。

平成26年4月に消費税および地方消費税の税率が5%から8%(うち1.7%が地方消費税)に引き上げられ、さらに平成29年4月からは、10%(うち地方消費税が2.2%)に引き上げられます。

引き上げ分の地方消費税収入の使いみちは、社会保障(医療・介護・少子化対策等)に限られておりますので、ご理解いただきますようお願いします。

問い合わせ先
総務部 税収確保課
☎059・224・2128
URL http://www.pref.mie.lg.jp/ZEIMU/HP/
三重 県税のページ 検索

獣害につよい三重づくりフォーラム
～地域が一丸となった対策をめざして～
8月1日(土)

獣害の現状について理解を深め、獣害対策に取り組む集落のレベルアップと機運醸成を図るため、フォーラムを開催します。(申込不要)

■時間　9時～16時30分
■場所　津市芸濃総合文化センター(津市芸濃町椋本6824)
■内容　基調講演、優良活動表彰、県の取組報告等

問い合わせ先
農林水産部 獣害対策課
☎059・224・2017
✉jtaisaku@pref.mie.jp

水道水のことを知ろう 浄水場施設同時公開
8月2日(日)

三重県企業庁が運転管理を行う浄水場の施設見学や水処理体験などを県内の3地域において同時開催します。(申込不要)

■時間　10時～15時

開催浄水場・問い合わせ先
播磨浄水場(桑名市播磨)
北勢水道事務所
☎059・351・1561
高野浄水場(津市一志町)
中勢水道事務所
☎059・295・0200
多気浄水場(多気町相可)
南勢水道事務所
☎0598・38・2497

青少年の携帯電話にはフィルタリングを！

青少年が、携帯電話やスマートフォンで有害サイトと知らずにアクセスしてしまい、トラブルや犯罪に巻き込まれる事件が多発しています。

このため、県では、青少年健全育成条例を改正し、有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングサービスの利用定着を図ります。

携帯電話・インターネットの利用にあたっては、家族で話しあってルールを作りましょう。

問い合わせ先
健康福祉部
子ども・家庭局 少子化対策課
☎059・224・2269
✉shoshika@pref.mie.jp
URL http://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/kodomom/seisyounenikusei/

三重県　健全育成の推進　検索

山岳、水難事故に気をつけて

県内では、昨年、山岳事故で6人、水難事故で14人の方が亡くなられました。事故なく楽しい夏を過ごすため、次のことに注意してください。

- 余裕のある登山計画を立て、万全の装備で臨み、事前に登山届を提出しましょう。
- 子どもたちだけで水辺で遊ばせない。飲酒した時は泳がない。
- 登山、遊泳ともに、体調不良時、悪天候時は控えましょう。

問い合わせ先
警察本部地域課
☎059・222・0110(代)

健康で、暮らしを豊かに
健康づくり
あなたは誰と食事をしますか？

家族や仲間など、会話を楽しみながら誰かと一緒に食事をすることを“共食(きょうしょく)”といいます。特に、成長期の子どもにとって食事のリズムや食環境は心身の発達に大きく影響します。コミュニケーションの場にもなる共食は、食育の原点ともいえます。

共食のメリット

- 食事のマナーや食べ物の知識を学ぶことができる
- 好き嫌いなく食べるよう促せるので、栄養バランスが良くなる
- 人と人を結ぶ絆となり、心が豊かになる

共食は、生活や食事の質を高めるとともに、心身の健康にも効果があるといわれています。次の食事は、誰かを誘ってみませんか。楽しく食卓を囲む機会をぜひ作ってみてください。

問い合わせ先
健康福祉部 医療対策局 健康づくり課
☎059・224・2294
FAX 059・224・2340
URL http://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/

ヘルシーピープルみえ　検索

募集

県営住宅の入居者

県営住宅入居者の7月定期募集を行います。（郵送のみによる受け付け）

■募集期間
7月3日(金)～31日(金)
（期間内の消印有効）

申込・問い合わせ先
【北勢ブロック】
鈴鹿亀山不動産事業協同組合
☎059・373・6802
【中勢伊賀ブロック】
伊賀南部不動産事業協同組合
☎059・221・6171
【南勢・東紀州ブロック】
三重県南勢地区管理事業共同体
☎059・222・6400
URL http://www.pref.mie.lg.jp/JUTAKU/HP/
e-すまい三重 検索

小中学生盲導犬体験会

申込 7月30日(木)まで

視覚障がいへの理解を深めるため、県内の小中学生を対象に、盲導犬体験会を行います。

■日時 8月6日(木)
13時30分～15時

■場所
県視覚障害者支援センター

■募集人数 30人

■申込方法 左記ホームページに掲載の申込書により、郵送・電子メール等でお申し込みください。

申込・問い合わせ先
県視覚障害者支援センター
☎059・213・7300
✉mieten@zc.ztv.ne.jp
URL http://www.zc.ztv.ne.jp/mieten/p/
三重県 視覚 検索

出展者募集「みえリーディング産業展2015」

申込 7月31日(金)まで

これからの三重県の成長を支え、リードする意欲にあふれた企業が集まる産業展への出展者を募集しています。

■日程 11月20日(金)～21日(土)

■場所 四日市ドーム

申込・問い合わせ先
実行委員会事務局
（雇用経済部 ものづくり推進課内）
☎059・224・2393
✉lead@pref.mie.jp
URL http://www.pref.mie.lg.jp/sshuseki/hp/leading/
リーディング産業展 検索

農業大学校オープンキャンパス

申込 8月7日(金)まで

農業大学校では、農業に関心がある方等を対象に、オープンキャンパス（体験入校）を実施します。

■日時 8月18日(火)、23日(日)
9時15分～15時30分

■内容 実習、講義（両日同内容）

■場所 農業大学校
（松阪市嬉野川北町530）

■申込方法等 事前の申し込みが必要です（詳しくはお問い合わせください）

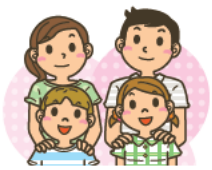
問い合わせ先
農業大学校
☎0598・42・1260
✉nodai@pref.mie.jp
URL http://www.mate.pref.mie.lg.jp/nodai/
三重農大 検索

JINKEN シリーズ人権
いじめから子どもを守るために

昨年、県が実施したいじめ問題に関する調査では、認知されたいじめの約半数が、「冷やかし・からかい、悪口を言われる」といった、言葉によるものでした。

「いじめは大人が気づきにくく判断しにくい形で行われる」といわれています。冷やかし・からかいなどを言われた子どもが、どれほどのダメージを受けたかを判断することは難しいものです。

いじめから子どもを守っていくためには、周りの大人たちが子どものささいな変化に気づく力を高めていくことが望まれますので、県民の皆さんのご協力をお願いします。



いじめ電話相談（毎日24時間）
☎059・226・3779

問い合わせ先
教育委員会事務局 生徒指導課
☎059・224・2372
FAX 059・224・3023

ファザー・オブ・ザ・イヤーinみえ

応募　8月31日(月)必着

あなたのまわりに育児中のステキな男性はいませんか？

ご家庭で子育て中の男性はもちろん、地域で子育てに関わっている男性グループや、職場で仕事と育児の両立を応援してくれている上司・先輩…そんな「育児男子」や「イクボス」を今年も大募集！

仕事と育児の両立に関するエピソードや実践例も、男女問わず大歓迎です。

■**申込方法**　専用応募フォーム・ファクス・郵送にて必要事項をご記入のうえご応募ください。

申込・問い合わせ先
健康福祉部
子ども・家庭局 少子化対策課
☎059・224・2304
✉shoshika@pref.mie.jp
URL http://www.pref.mie.lg.jp/DIKODOMO/shoshika/ikudan.htm

みえの育児男子　検索

試験

県職員等の募集

①～③の試験を実施します。詳細については受験案内をご確認ください。

■**受験案内配布**　7月3日(金)～

■**受験案内配布場所**
県庁総合案内、各県庁舎、東京事務所、関西事務所など（県ホームページにも掲載）

■**受付期間**
7月24日(金)～8月25日(火)
※インターネットでの申し込みは同日正午まで

①県職員等B・C試験
▽**第1次試験日**…9月27日(日)
▽**主な受験資格**…
(B試験)昭和63年4月2日～平成8年4月1日生まれの人
(C試験)平成6年4月2日～平成10年4月1日生まれの人

②警察官A試験・2回目
▽**第1次試験日**…9月20日(日)
▽**主な受験資格**…昭和58年4月2日以降生まれで、大学卒業または平成28年3月31日までに大学卒業見込みの人

③警察官B試験
▽**第1次試験日**…9月20日(日)
▽**主な受験資格**…昭和58年4月2日～平成10年4月1日生まれで、警察官Aの学歴要件に該当しない人

問い合わせ先
人事委員会事務局
☎059・224・2932
URL http://www.pref.mie.lg.jp/saiyo/

三重県職員　検索

県職員(選考職)の募集

試験日　9月13日(日)（予定）

獣医師などの特別な資格・免許等を必要とする職（選考職）に携わる職員を募集する予定です。

募集する職種や受験資格、採用予定者数など詳しくは、8月13日(木)ごろから県庁総合案内、総務部人事課や各県庁舎（地域防災総合事務所、地域活性化局）などで配布予定の募集案内でご確認ください。

■**募集期間**　8月13日(木)～9月1日(火)（予定）

問い合わせ先
総務部 人事課
☎059・224・2103
FAX059・224・3170
✉jinji@pref.mie.jp

史跡公園「さいくう平安の杜」今秋完成予定！

ひみつの斎王

選ばれた斎王

平安時代に編纂された法令集『延喜式』に、「斎王は、天皇が即位すると未婚の内親王（または女王）の中から、卜定と呼ばれる占いの儀式で選ぶ」と書かれています。

斎王になると、初斎院、野宮と呼ばれる所で、身を清める日々を過ごします。そして、選ばれてから3年目の9月（旧暦）に、伊勢へ向けて都を旅立ちます。

旅立ちの日に行われる儀式で天皇は、斎王の髪に小さな櫛を挿し、「都の方におもむきたもうな」と別れの言葉を告げます。斎王は、振り返ることも許されぬまま、出発しなければなりません。天皇との最後の対面となるかも知れないこの時の櫛は「別れの御櫛」と呼ばれました。

別れの場面

問い合わせ先
斎宮歴史博物館 学芸普及課
☎0596・52・7026
FAX0596・52・3724
URL http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/

斎宮歴史博物館　検索

Let's みえ旅

今回は紀宝の魅力をご紹介!!

三重の南玄関「紀宝町」夏のおすすめスポット！

▲ウミガメに出会えるほか、お食事やお土産もお楽しみいただけます。

▲２～３時間のコース、食事付きのコースあり。要予約。

熊野川は、世界遺産に登録された〝川の参詣道〟。ここでは、三枚の帆が風を受けて進む川舟「三反帆」体験が楽しめます。

また、近くには、雪が舞うようにしぶきが美しいことからその名が付いた「飛雪ノ滝」があり、キャンプ場や遊歩道も併設されています。

お出かけの際には、みえ旅案内所でもある「道の駅 紀宝町ウミガメ公園」へ。

詳しくは、紀宝町企画調整課 ☎0735・33・0334まで。

▲高さ30ｍ、幅12ｍから流れ落ちる滝は迫力満点。

みえ旅パスポートにスタンプを集めよう！

URL http://www.town.kiho.mie.jp/tour/　紀宝　観光　検索

問い合わせ先
雇用経済部 観光局 観光政策課
☎059・224・2077　FAX 059・224・2482

三重県観光キャンペーン
2013.4～2016.3

三重テラスたより

MIE TERRACE

東京・日本橋より毎月お届け！

（写真はイメージとなります）

夏の日本橋は、ゆかた姿で街を散策する人を多くみかけます。三重テラス１階ショップでも、夏を演出する日永うちわ（四日市市）やくわな鋳物の蚊やり器（桑名市）など、三重の特産品を涼やかにディスプレイし、お客様をお迎えしています。

問い合わせ先
三重県営業本部担当課
三重テラス駐在
☎03・5542・1035
三重テラス　検索

大漁の喜びは格別！漁師の仕事は毎日が勉強です

漁師になるきっかけは、小学生の時に見たマグロの一本釣りの番組でした。海の上で働く姿に憧れ、高校卒業後、漁業を現場で学べる「白塚漁師塾」に入り、実習や座学を受けて漁師になりました。

今はバッチ網※の網元で、コウナゴやカタクチイワシを獲っています。この仕事の醍醐味はやはり大漁の時ですね。あの時の嬉しさはもう格別です。天候の状況で休みになる日もよくありますが、その時は網の準備や船のメンテナンスをしています。早く一人前になって、将来は自分の船を持てるようになりたいです。

※バッチ網　袋状の網を2隻の漁船で曳いて魚を獲る漁法

農山漁村で「学ぶ」「働く」「暮らす」ひと

［漁師］
白塚漁協
佐脇 拓哉さん
（津市）

問い合わせ先　農林水産部　水産経営課
☎059・224・2606　FAX 059・224・2608

三重の直売所

鈴鹿市漁協 鮮魚直販所「魚魚鈴」

鈴鹿市の沿岸部では、コウナゴ、イワシ、アナゴ、アサリなど、伊勢湾の幸が豊富に水揚げされます。白子港すぐ横の「魚魚鈴」では、これらの鮮魚や加工品が販売されています。例年７月のおすすめはシラス（イワシの稚魚）。ちりめんじゃこはもちろん、タイミングが良ければ生シラスも購入できます。

ちりめんじゃこ

URL http://www.jfsuzuka.com/　魚魚鈴　検索

問い合わせ先
農林水産部 フードイノベーション課
☎059・224・2395
みえの産直　検索

地物

「みえの少子化対策」

みえ出逢いたい 産みたい 育てたい

妊娠・出産

不妊治療の基礎知識

～どんな治療法があるの？助成はあるの？～

県では、「希望がかなうみえ　子どもスマイルプラン」において、不妊や不育症に悩む夫婦が安心して相談でき、治療が受けられる環境づくりをめざしています。

不妊治療は、一部の検査を除き健康保険の適用外となっており、費用が高額なため、県や市町ではさまざまな助成を行っています。今回は、主な治療方法と助成内容についてご案内します。

治療法	種別	保険適用	概要	助成
タイミング法	一般不妊治療	あり	排卵日を予測し、性交のタイミングを指導する	
人工授精			精子を人工的に子宮内に注入する	市町 上限１万円
体外受精	特定不妊治療	なし	採卵して体外で精子と受精させ、胚を子宮に戻す	県 上限15万円 （一部７万５千円） 市町 所得に応じ、上限10万円の上乗せや、男性不妊治療を含む場合はさらに上限5万円の上乗せがあります。
顕微授精			採卵した卵子の中に精子を注入して受精させ、胚を子宮に戻す	

※助成には、所得制限や回数制限などがありますので、詳しくはお住まいの市町にお問い合わせください。

■不妊専門相談センター

不妊治療に関するお悩み等お気軽にご相談ください。

☎ 059・211・0041　毎週火曜日 10 時～ 20 時

問い合わせ先

健康福祉部 子ども・家庭局 子育て支援課　☎ 059・224・2248　FAX 059・224・2270

✉ kodomok@pref.mie.jp　URL http://www.pref.mie.lg.jp/D1KODOMO/kodomok/funin/top.htm　三重県　不妊治療　検索

県民の皆さんからの声

テーマ　特別支援学校と企業のつながり

Q 三重県の障がい者雇用率を上げるためにも特別支援学校と企業のつながりをもっと強くしてはどうですか？

三重県内企業の障がい者雇用率が低いことから、県ではさまざまな取り組みをしているようですが、特別支援学校と企業のつながりをもっと強くしてはどうですか。障がいのある方が一人でも多く働ける三重県であることを望みます。

Answer

A 企業と連携した、特別支援学校の就労支援を積極的に推進しています。

三重県教育委員会では、企業経験豊かなキャリア教育マネージャー・サポーターを事務局および県内６つの地域に配置し、企業訪問を通じて職場実習先の確保や就労先の開拓に努めています。

また、特別支援学校においては、職業教育を重視したコースの設置や、企業の協力による清掃や接客サービス等の技能検定の実施を進めています。さらに、早期からの職場実習の実施や企業向け学校見学会の開催など、障がい者雇用への理解啓発を図っています。

引き続き、障がいのある生徒一人ひとりの進路希望を実現するため、企業と特別支援学校のつながりを強めるとともに、職場開拓を進め、特別支援学校における就労支援について、理解啓発を図っていきます。

詳しくは、ホームページをご覧ください。　特別支援就労推進事業　検索

URL http://www.pref.mie.lg.jp/SHIENKYO/HP/39761033912.htm

県政に関するご質問にお答えします！

問い合わせ先

三重県教育委員会 特別支援教育課　☎ 059・224・2961　✉ shienkyo@pref.mie.jp

県政に関するあなたのお声をお寄せください

●県民の声相談室　☎ 059・224・2647　FAX 059・224・3009　✉ soudan@pref.mie.jp

編集・発行／三重県広聴広報課　「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。
点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570（住所不要）　三重県広聴広報課
☎ 059-224-2788　FAX 059-224-2032　✉ koho@pref.mie.jp　県庁電話案内(各課ご案内)☎ 059-224-3070

自助　共助　公助
みんなで創る
みえの防災・減災の輪

感震（かんしん）ブレーカーを設置しましょう!!

阪神・淡路大震災※1や東日本大震災※2では、地震時に発生した火災の6割以上が、電気が原因だったと考えられています。また、停電復旧時や、地震で破損した機器による火災も、多く発生しました。

このような電気による出火を防ぐためには、避難時にブレーカーを落とすことが効果的ですが、とっさにそのような行動がとれるとは限りません。そこで、揺れを感知して自動的に電気の供給を遮断するのが「感震ブレーカー」です。

感震ブレーカーの種類

分電盤タイプ
揺れを感知すると、3分程度で屋内配線全般の電力を遮断

コンセントタイプ
コンセント別に付けるタイプで、揺れを感知すると、電力を遮断

重りの落下等によりブレーカーを落とす補助器具「簡易タイプ」もあります。

地震による火災を防ぐことは、家族だけでなく、地域を守ることにもつながります。あなたのご家庭でも、設置を検討してみませんか。

※1 出火原因が不明なケースを除く　※2 津波火災を除き、本震の地震動に直接起因する火災

問い合わせ先　防災企画・地域支援課　☎ 059・224・2185　✉ bosai@pref.mie.jp

データ放送で「県政だより みえ」を見るには？

イベント等の情報は毎月1日・10日・20日に更新しています。

1. テレビのチャンネルを三重テレビ(地デジ7ch)にあわせ、dボタンを押す
2. リモコンの▲▼ボタンで「県政だより みえ」を選び、決定ボタンを押す
3. ご覧になりたい項目を選び、決定ボタンを押して詳しい情報を入手
4. 前の画面に戻る場合は戻るボタンを押す

- dボタンの位置・配置は、機種によって異なります。
- 三重テレビの放送時間帯であれば、いつでもご覧になれます。

三重県の人口世帯数（平成27年4月1日現在）
人口 1,811,228人
世帯数 721,633世帯
男性 881,628人
女性 929,600人

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ（☎ 092・716・1404）までお問い合わせください。

National Institution for Youth Education 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
「子どもゆめ基金助成活動」
※この宿泊体験は独立行政法人国立青少年教育振興機構の「子どもゆめ基金」の助成を受けて活動しています。
広告

子どもが成長する宿泊体験。

子どもアイデア楽工の能動体験型学習®をより時間をかけて体験できる宿泊カリキュラム。
桑名市多度の自然に囲まれた中で、親元を離れて初めて会った世代の異なる仲間と取り組む協同作業は、
自立心とコミュニケーション能力を高めつつ、2つのソウゾウリョク（想像力と創造力）を養う
かけがえのない体験となります。　※「能動体験型学習」は子どもアイデア楽工の登録商標です。

夏休み期間の開催予定	
7月　24～26日	2泊3日
8月　2～3日	1泊2日
8月　7～9日	2泊3日
8月　22～24日	2泊3日
8月　29～30日	1泊2日

宿泊カリキュラムの標準価格は1泊2日10,000円(税込)です。お試しキャンペーン時は特別価格で実施します。

特定非営利活動法人 子どもアイデア楽工
桑名市多度町古野110　TEL 0594-87-7639
詳しくはホームページをご覧ください　こどもあいであがっこう　検索
http://www.kidea-gakko.or.jp/

リサイクル適性Ⓐ　この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
三重県は環境保全活動を推進するシンボルとして、エコマークを使用しています。
VEGETABLE OIL INK　この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい植物油インキを使用しています。